



4月ほけんだより

社会福祉法人 夢工房
夢の鳥保育園



ご入園、ご進級おめでとうございます。春の訪れとともに、新年度が始まりました。年度当初は、環境が変わり、慣れるまでは緊張や不安で心身ともに疲れがたまりやすく、体調も崩しやすい時期です。新型コロナウイルス感染症もまだ終息には至っておりません。保育園では、怪我や感染症の予防に努め、子どもたちが日々安全に過ごせるようにしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

～年間保健行事について～

発育測定（月1回）：身長・体重を測定します。

衛生調べ（週1回）：手・足の爪・頭髪チェック（頭ジラミの有無）

内科健診（幼児年2回・乳児年4回）：心肺や皮膚の状態などを診察して頂きます。

《囑託医 山田クリニック 山田哲先生》

歯科検診（年1回）：虫歯や歯垢、歯肉炎の有無を診察して頂きます。

《囑託医 渡辺歯科 渡辺雅臣先生》

視力検査（年1回）：きりん・ぞう組の子どもたちの視力を測定します。

眼科検診（年1回）：幼児クラス・目の病気が無いか診察します。

《囑託医 木田眼科クリニック 木田一男先生》

耳鼻科検診（年1回）：幼児クラス・耳、鼻、喉の病気が無いか診察します。

《囑託医 フルヤ耳鼻科 古谷博之先生》

尿検査（年1回）：きりん・ぞう組の子どもたちの尿に異常が無いか調べます。

★詳しい日程については、年間行事予定表・ほけんだより等にてお知らせ致します。

その他、歯科衛生指導、手洗い指導等の保健指導も行っていく予定です。



★感染症について★

保育園は免疫が未熟な子どもたちの集団生活になります。感染症が疑われる症状がある時や体調が悪い時は、早めに受診するようにお願いします。感染症と診断された場合は、必ず保育園までお知らせ下さい。

コロナ禍における「保育所における感染拡大防止のための留意点」厚生労働省

保育所等の登園に当たっては、登園前に、子ども本人、家族又は職員が必要に応じて本人の体温を測定し、発熱（37.5度以上）等が認められる場合には、利用を断る取り扱いとする。

過去に発熱等が認められた場合にあっては、解熱後24時間以上が経過し、呼吸器症状が改善傾向となるまでは同様の扱いとする。なお、このような症状が解消した場合であっても、引き続き当該子どもの健康状態に留意すること。

～毎朝の体調チェックについて～

保育園では、保護者の皆様と一緒に子どもたちの健康を守っていきたくて考えています。登園前は、ご家庭でお子様の体調をチェックしていただきますよう、お願い致します。

前日の夜に熱があった、嘔吐・下痢をした、ご家庭で怪我をしたなど、健康上に変わったことがあれば、登園時に必ず受け入れの保育士や看護師に口頭でお知らせ下さい。

熱、咳、皮膚の異常、目やに、目の充血、下痢、嘔吐などの症状があった時や怪我の後に登園される時は、医師に保育園に登園しても良いか確認した上で登園するようにお願い致します。また通院した場合は病院名・病名や怪我した箇所と症状等もお知らせ下さい。

★機嫌や顔色は？★

症状を言葉で表すことが
難しい子どもにとって
「見た目の変化」は
とても大切なサインです。

★熱は？★

体温は、子どもの健康状態
を知る重要なバロメーター
のひとつです。
朝起床した後は、検温を
する習慣をつけましょう。

★食欲は？★

いつもしっかり食べる
子どもがあまり食べないの
は具合の悪いサインです。

★便や尿の様子は？★

便秘・下痢はしていませんか？
また、便の色はどうでしたか？
便の状態もチェックして下さい。

★爪は伸びてない？★

爪が伸びていると、自然に割れて出血
したり、友達を傷つけたりしてしまう
ことがあります。きちんと切るように
しましょう。

★子どもの言葉は？

「気持ちわるい」「痛い」
「疲れた」といった言葉を
口にしていますか？具合の
悪いサインかもしれません。

お知らせ

保育中、次のような場合は緊急連絡先にご連絡させていただきます。

- 37.5度以上の発熱がある時
- 感染症が疑われるとき
- 怪我をして受診するとき
- 機嫌が悪い、ぐったりしている等、様子がいつもと違うとき
- その他確認が必要なとき

※連絡先がいつもと違う日は、
登園時に必ずお知らせください。

4月の予定

☆衛生調べ（全園児） 4/4（月）

☆発育測定

4/12（火）くま・うさぎ

4/13（水）ぞう・りす

4/14（木）きりん・ひよこ